

# 多要素認証の流れ

情報戦略機構  
2023/01/15版

# 多要素認証における認証の流れ (基本形)



(1) 茨大IDの入力

サインイン  
Outlook を経由  
XXXXX@vc.ibaraki.ac.jp  
アカウントにアクセスできない場合  
セキュリティキーでサインイン

次へ

(2) パスワード入力

パスワードの入力  
.....  
パスワードを忘れた場合

サインイン

(3) 方式の選択

Microsoft Authenticator アプリで要求を承認する  
(a) 確認コードを使用する  
(b) +XX XXXXXXXX に電話をかける  
(c) +XX XXXXXXXX に SMS を送信  
(d)

キャンセル

(4) 登録スマホを使った認証

下の図の(a)~(d)のいずれかを行う

(5) 認証成功

(a) スマホアプリ (PC→phone app)

PCに表示されたコードを

アプリ画面に入力

(b) スマホアプリ (phone→PC)

アプリでコードを確認する

PCに入力

(c) SMS

SMSで通知されたコードを

PCに入力

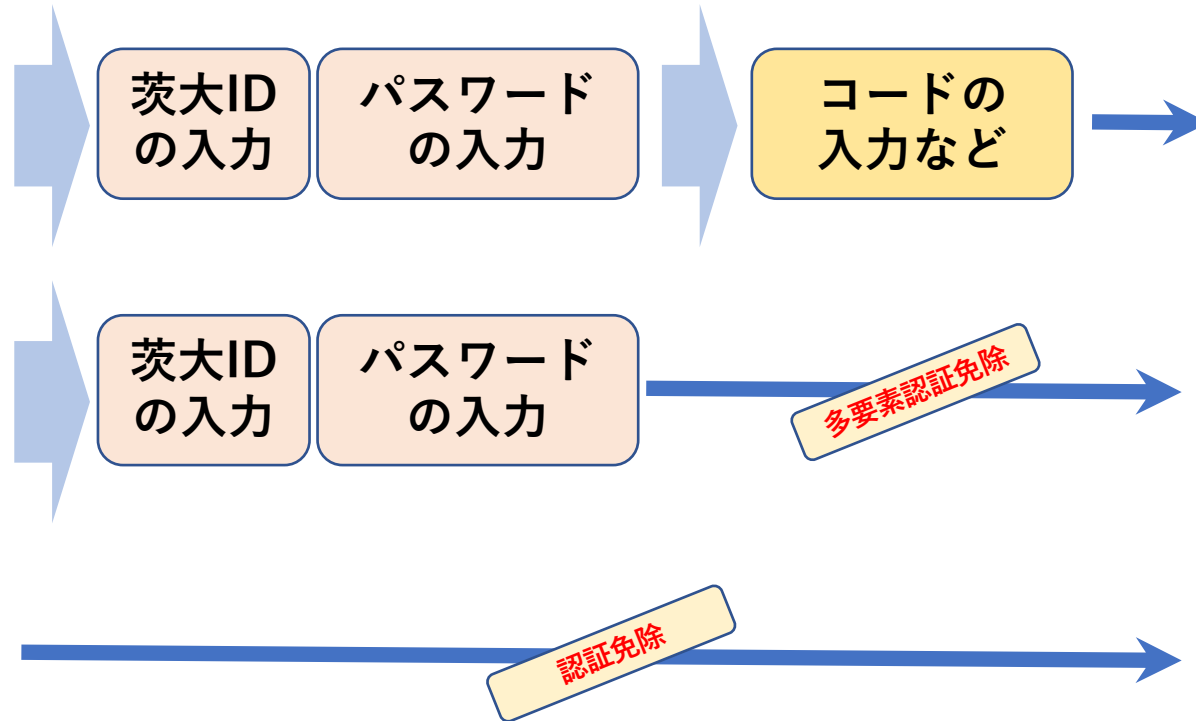
(d) 音声通話

通話を受ける

#(シャープ)ボタンを押す

# 認証のための操作が求められないことがあります

例：Microsoft365への  
サインイン



どうして免除されるの？

- 前回の認証結果がまだ有効であり、同じ人が利用していると判断されている
- 学内ネットワークから利用する場合には原則としては第2要素の認証は免除される

# 逆に、急に多要素認証を求められることもあります

認証の処理は、本学の情報システムやサービスを利用しようとする時には必ず行われています。

前のページで説明したように、毎回ユーザの操作が求められるわけではありませんが、**思わぬタイミングで急に多要素認証を求められることがあります。**

**本学の情報サービスを利用するときには、必ずスマホを手元に用意しておきましょう。**

